

いま、物流が熱い。

情熱物流

JONETSU BUTSURYU

株式会社ロジコム

2020年度

環境経営レポート



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

CONTENTS

1. トップメッセージ	…1	5. 環境経営目標	…10
2. 会社概要	…2	中期環境経営目標	
概要		6. 環境経営計画	…11
関連会社		持続可能な開発目標とEA21の取組との関係性	
拠点		7. 取組	…13
3. 方針	…5	二酸化炭素	
L70計画 基本方針		廃棄物	
環境経営方針		非常事態訓練/コミュニケーション	
事業活動		コンプライアンス	
4. 環境負荷の実績	…7	働き方改革	
環境負荷の実績と評価		社会貢献	
		8. 代表者による評価と見直しの結果	…20

報告対象期間

2020年4月1日～2021年3月31日

発行日

2021年7月1日



®環境省

エコアクション21

認証番号0003413

1. トップメッセージ



当社は社是社訓である「信頼と貢献」の構築のために、全てのお客様に対してその責任と義務を果たすべく、株式会社ロジコム及び株式会社ロジコム・アイ、株式会社ニチブツがグループとして、積極的に安全、品質、環境、社会等のあらゆる活動に取り組んでおります。

近年の事業規模拡大に伴い、当社の化石燃料使用による二酸化炭素排出量は増加傾向ではありますが、事業活動における環境負荷の低減は我々の使命であると自覚し、積極的な使用効率の改善を行っております。地球環境・社会・経済への課題解決策としては、193か国の国連加盟国によって2015年9月に国連サミットで採択された持続可能な開発目標（SDGs）の実現に貢献できるように努力致します。

2021年7月1日

代表取締役社長 大上 正人

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



2. 会社概要



社名 株式会社 ロジコム
代表者名 大上正人
設立 1959年6月
資本金 24,540万円
売上高 237億円（2021年3月期）
従業員 783名（社員）
建屋面積 245,018㎡
主な事業内容
・自動車部品会社及び関係会社の製品保管
その他一切の業務
・倉庫業
・貨物利用運送事業 等



【関連会社】

社名 株式会社 ロジコム・アイ
代表者名 大上昭二
創業 1969年12月
資本金 4,800万円
従業員 373名（社員）
主な事業内容
・貨物自動車運送事業
・引越業務
・自動車/フォークリフトの整備、修理
・貨物利用運送事業 等



社名 株式会社 ニチブツ
代表者名 大上正人
創業 1988年8月
資本金 4,000万円
従業員 8名（社員）
主な事業内容
・東京海上日動火災保険代理店
・東京海上日動あんしん生命保険代理店
・不動産賃貸業
・物品販売 等



(1) 株式会社ロジコム事業所名・所在地一覧表

★…株式会社ロジコム・アイ ◆…株式会社ニチブツ
 本社/16営業所/13物流センター/工場

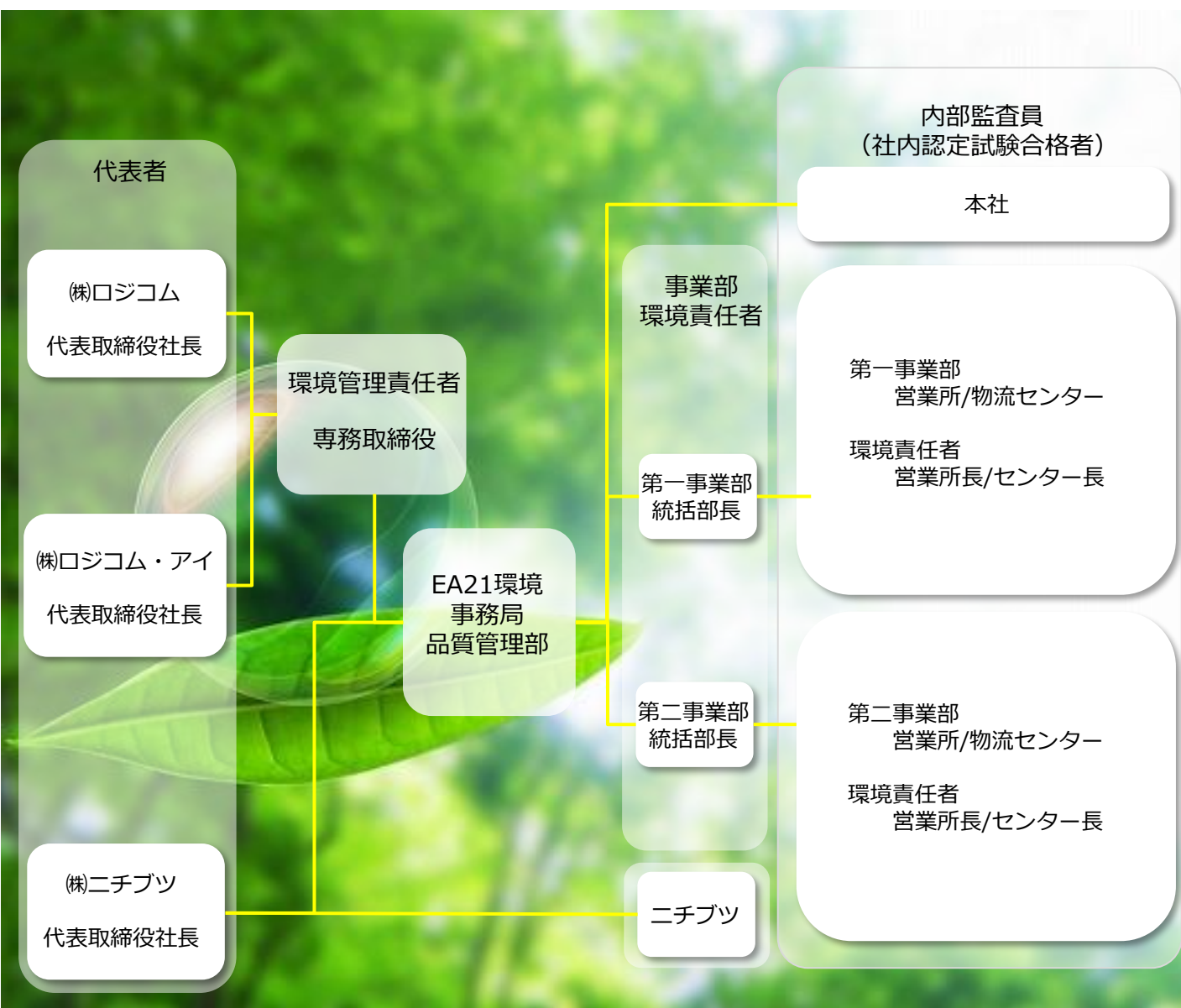


事業所		所在地	
本社	★◆	〒732-0044	広島県広島市東区矢賀新町5-7-4
広島営業所	★	〒731-4311	広島県安芸郡坂町北新地1-1-34
海田物流センター		〒736-0034	広島県安芸郡海田町月見町4-11
広島シーサイド物流センター		〒731-4321	広島県安芸郡坂町植田1-1-16
熊野物流センター		〒731-4213	広島県安芸郡熊野町98-18くまの産業団地内
東広島営業所	★	〒739-0153	広島県東広島市吉川工業団地11-2
広島西物流センター		〒733-0036	広島県広島市西区観音新町4-16-16
海田工場		〒736-0034	広島県安芸郡海田町月見町9-8
山口営業所	★	〒747-0833	山口県防府市浜方89-1
防府三田尻物流センター		〒747-0825	山口県防府市大字新田築地2039-3
岡山営業所	★	〒713-8103	岡山県倉敷市玉島乙島字新湊8263-18
水島物流センター		〒712-8065	岡山県倉敷市水島西千鳥2-22
総社物流センター		〒719-1134	岡山県総社市真壁1553
曽根物流センター		〒701-0214	岡山県岡山市南区曽根233-8
大阪営業所		〒566-0062	大阪府摂津市鳥飼上2-1-14
滋賀営業所	★	〒520-2552	滋賀県蒲生郡竜王町大字小口字広谷1284-13
竜王物流センター		〒520-2552	滋賀県蒲生郡竜王町大字小口字広谷1303
鈴鹿営業所		〒513-0825	三重県鈴鹿市住吉町字上野田5783-1
名古屋営業所	★	〒470-1207	愛知県豊田市鷺鴨町郷上200
豊田東物流センター		〒470-1207	愛知県豊田市鷺鴨町治林131
浜松営業所	★	〒430-0822	静岡県浜松市南区東町736-1
藤沢営業所	★	〒252-0811	神奈川県藤沢市桐原町15-2
海老名物流センター		〒243-0422	神奈川県海老名市中新田5-18-1
北関東営業所	★	〒326-0836	栃木県足利市南大町字宮西281-1
福島営業所	★	〒960-0251	福島県福島市大笹生兔橋1-1
北九州営業所	★	〒800-0314	福岡県京都郡苅田町幸町7-135
熊本物流センター		〒869-1236	熊本県菊池郡大津町大字杉水2889-2
苅田物流センター		〒800-0321	福岡県京都郡苅田町新浜町1-6
福岡営業所	★	〒822-0151	福岡県宮若市水原210
鞍手営業所	★	〒807-1307	福岡県鞍手郡鞍手町大字室木765-15
中津営業所	★	〒879-0124	大分県中津市田尻崎20-3

(2) 認証登録の対象範囲

- ・自動車部品関連物流サービス、自動車部品製造業、自動車部品関連運輸サービス
太陽光発電売電業、不動産賃貸業、損害保険業務
- ・株式会社ロジコム、株式会社ロジコム・アイ、株式会社ニチブツをグループとした一括認証登録

(3) 実施体制



3. 方針



【L70計画 基本方針】

- (1)国際社会から信頼される企業を目指す
- (2)常に新しいことに挑戦する
- (3)個性を伸ばし、能力を高める
- (4)夢を語り、夢の実現を

創立70周年（2029年度）を目標にした中期計画

【環境経営方針】

ロジコムグループは、社会に貢献する為に、EA21の環境経営マネジメントシステムを活用し、継続的な改善による、環境負荷の低減で環境保全を推進する。

- (1)環境関連の法令、規則、社会的規範を遵守する。
- (2)事業活動の全段階を通じて、環境に与える影響の中で以下の項目について環境保全活動を推進する必要性を認識して、全社的活動として行動する。
 - ・化石燃料及び電気エネルギーの使用効率の向上を図る
 - ・廃棄物の管理強化及び水の使用効率の向上を図る
 - ・環境に配慮した設備、備品の販売及び使用をする
 - ・有害な化学物質の把握による適正な管理をする
- (3)全従業員に対し、環境に関する教育と訓練による意識向上活動を実施する。
- (4)地域や環境団体の環境活動に積極的な取り組みをする。
- (5)この方針を公開し、社内外のコミュニケーションに努め、
又事業環境の変化等により定期的及び必要に応じて随時見直しをする。

株式会社ロジコム 代表取締役社長 大上 正人

株式会社ロジコム・アイ 代表取締役社長 大上 昭二

株式会社ニチブツ 代表取締役社長 大上 正人

制定日 2008年4月1日

改定日 2020年2月1日

【事業活動】

2021/6/3 中国新聞に掲載

1959年に設立 自動車産業を支える物流企業



当社は、自動車部品を専門に取り扱う物流会社です。福島県から熊本県までの自動車メーカーの近隣に35拠点の倉庫を構え、主に自動車部品の保管・入出庫管理・輸配送などを行っています。温帯輸送を強みに自動車メーカーの生産ラインに合わせてジャストインタイムで部品を供給しており、CO₂排出量の削減にも取り組んでおります。



株式会社 ロジコム

広島県広島市東区矢賀新町5-7-4
TEL.082-282-3434
<http://www.net-logicom.co.jp>

地球環境にやさしい エコアクション21取得企業



6月は環境月間

環境マネジメント システム特集



エコアクション21は、環境省が策定した日本独自の環境マネジメントシステム(EMS)です。エコアクション21では、必ず把握すべき環境負荷の項目として、二酸化炭素排出量、廃棄物排出量及び水使用量を規定しています。さらに、必ず取り組んでいただく行動として、省エネルギー、廃棄物の削減・リサイクル、節水、自らが生産・販売・提供する製品の環境性能の向上及びサービスの改善などを規定しています。これらの環境への取り組みは、環境経営にあたっての必須の要件です。

※掲載企業は、広島県内エコアクション21取得企業の一部です。 企画・制作：中国新聞アド TEL.082-247-6282

物流の合理化

(1)共同物流（集荷/輸送/納品）の実施

自動車部品の共同輸送、トラックの積載効率向上による物流の合理化
道路及び工場内の車両削減を実現

(2)物流デポへの集約

物流の拠点（デポ）に集約することで、荷役作業の効率化等による
JITの実現へ貢献

(2)通関から最終地までの一貫物流

海外での会社設立及び輸出入品の
通関手続きから最終納入先迄
一貫した物流業務を実現



4. 環境負荷の実績



【環境負荷の実績と評価】

(1) 2020年度 目標達成状況

環境経営目標項目		2017年度 基準年	2020年度 目標値	2020年度 実績値	評価
原単位当たり の削減	二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO ₂ /売上)	595.24	535.72	638.69	×
	二酸化炭素排出量の削減 トラック (kg-CO ₂ /km)	0.7379	0.7349	0.7285	○
	産業廃棄物排出量の削減 (t/売上)	0.0590	0.0531	0.1090	×
	水使用量の削減 (m ³ /売上)	0.5379	0.4895	0.5355	×
環境に配慮し た製品の購入	グリーン購入 事務用品の購入率 (%)	47.1	48.5	41	×
化学物質の 適性管理	有害物質量の把握と管理	対象品の把握 と適性管理	対象品の把握 と適性管理	対象品の把握 と適性管理	○
購入電力	電力 (kw/h)	6,473,224	6,395,687	6,271,274	○
化石燃料の 使用量	LPG (kg)	640,700	666,895	519,891	○
	ガソリン (ℓ)	10,213	10,213	0	○
	軽油 (ℓ)	3,376,384	3,703,354	3,689,175	○
水使用量	水道 (m ³)	13,238	14,106	12,700	○
排出量	二酸化炭素 (kg-CO ₂)	14,650,629	15,437,923	15,145,923	○
	一般廃棄物 (t)	314	363	307	○
	産業廃棄物 (t)	1,453	1,530	2,586	×
事業規模	売上高 (百万円)	24,613	28,817	23,714	×
	トラック走行距離 (km)	12,007,456	13,312,547	13,290,362	×

- ・環境経営目標値は売上高 (百万円)、トラックは走行距離 (km) に対する原単位とします
- ・二酸化炭素換算係数は環境省の平成29年度「電気事業者別排出係数一覧」の電力会社調整後排出係数とし、LPGは3.00196kg-CO₂/kg、ガソリンは2.32166kg-CO₂/ℓ、軽油は2.62434kg-CO₂/ℓ で計算しています

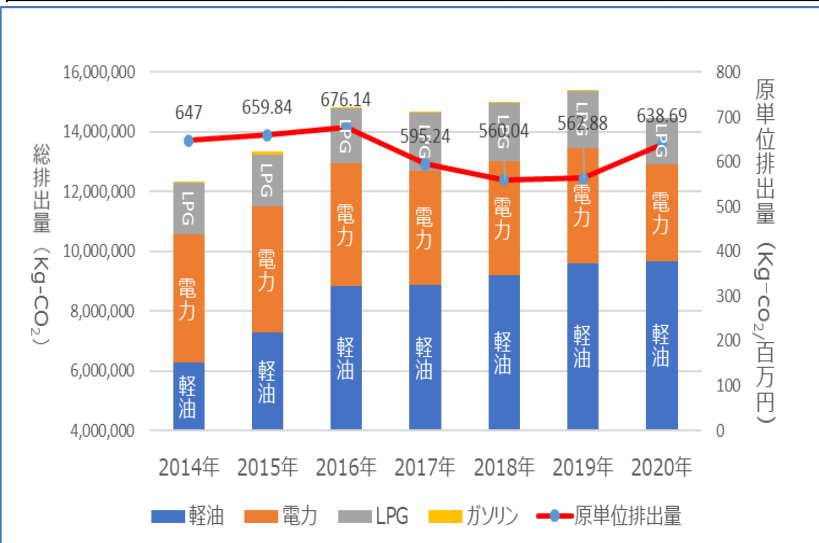


(2) 営業所の環境経営目標と実績及び評価

営業所	二酸化炭素排出量 kg-CO ₂ /売上			産業廃棄物 t/売上			排水 m ³ /売上			二酸化炭素排出量(トラック) kg-CO ₂ /売上		
	目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
広島	632.57	607.92	○	0.0054	0.0202	×	0.7558	0.6910	○	0.7302	0.6721	○
東広島	459.64	1142.96	×				0.3484	0.2996	○	0.7728	0.7755	×
山口	785.90	1202.28	×	0.0326	0.2951	×	0.6834	0.7449	×	0.7749	0.7560	○
岡山	347.06	320.65	○	0.0754	0.1472	×	0.2542	0.2673	×	0.6869	0.6801	○
大阪	245.21	239.23	○	0.0175	0.1998	×	0.4963	0.5855	×			
滋賀	973.53	1236.80	×	0.0122	0.0311	×	0.5407	0.6733	×	0.7400	0.7461	×
名古屋	354.51	488.07	×	0.1863	0.4411	×	0.1839	0.1841	×	0.6892	0.6843	○
鈴鹿	459.26	394.85	○	0.0091	1.8880	×	0.7523	0.6562	○			
浜松	476.98	400.42	○	0.0582	0.0148	○	0.4724	0.4628	○	0.6774	0.6967	×
藤沢	499.29	722.63	×	0.1490	0.2312	×	0.5881	0.9942	×	0.7717	0.7127	○
北関東	410.65	615.25	×	0.2090	0.1355	○				0.7399	0.7899	×
北九州	627.73	677.28	×	0.0254	0.0441	×	0.3302	0.3257	○	0.7083	0.7474	×
福岡	536.13	755.93	×	0.0616	0.0527	○	0.6743	0.7554	×	0.8409	0.7448	○
鞍手	352.28	396.00	×	0.0160	0.0000	○	0.8740	0.8280	○	0.9661	0.9009	○
中津	614.92	593.61	○	0.0063	0.0041	○	0.4585	0.4429	○	0.6948	0.6845	○
工場	465.66	539.41	×	0.0045	0.0037	○	1.6821	1.6930	×	0.2740	0.3150	×
本社	57.70	50.74	○	0.0000	0.0000	○	0.6379	0.7160	×			

二酸化炭素排出量と原単位（売上）当たりの実績

項目	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
軽油	kg-CO ₂	6,272,682	7,269,703	8,829,416	8,860,780	9,194,905	9,607,423	9,681,649
電力	kg-CO ₂	4,286,777	4,227,739	4,114,258	3,842,783	3,822,031	3,851,078	3,227,932
LPG	kg-CO ₂	1,728,373	1,751,660	1,841,324	1,923,356	1,950,407	1,912,834	1,560,692
ガソリン	kg-CO ₂	54,782	77,174	50,928	23,712	10,558	2,542	0
原単位排出量	kg-CO ₂ /百万円	647	659.84	676.14	595.24	560.04	562.88	638.69
売上高	百万円	19,177	20,198	21,942	24,613	26,744	27,313	23,714



【2020年度実績分析】
 第一四半期の新型コロナウイルス感染拡大に起因した納入先の非稼働、並びに第四四半期での半導体不足による生産調整の影響により、売上は減少、且つ一部稼働への対応は発生したため、使用量は比例して低下しきらず、原単位の数値が悪化。但し、2016年度のピーク値以下では終わることができた。

産業廃棄物排出量と原単位（売上）当たりの実績

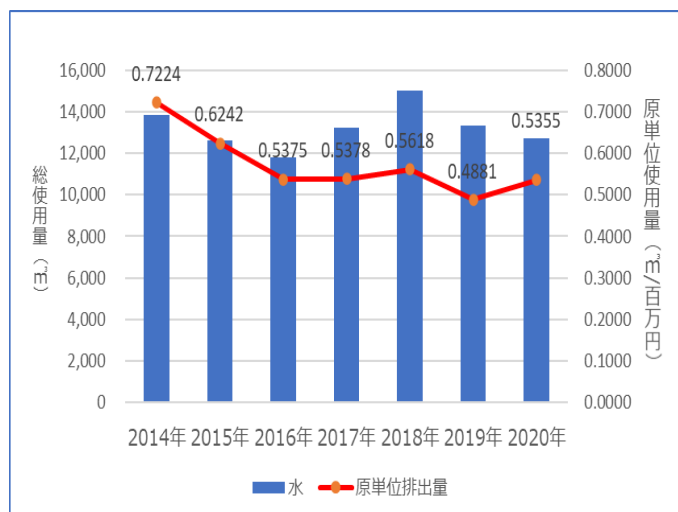
項目	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
廃棄物	t	923	766	1,300	1,453	1,889	2,392	2,586
原単位排出量	t/百万円	0.0481	0.0379	0.0592	0.0590	0.0706	0.0876	0.1090
売上高	百万円	19,177	20,198	21,942	24,613	26,744	27,313	23,714



【2020年度実績分析】
 輸入品に関わる廃棄量が増加していることと、非稼働期間による不用品、破損パレットの廃棄等、営業所内での整理を推進したこともあり、廃棄量が増加。一方で売り上げは減少していることから原単位は増加となりました。

水道使用量と原単位（売上）当たりの実績

項目	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
水	m ³	13,854	12,607	11,794	13,238	15,024	13,331	12,700
原単位排出量	m ³ /百万円	0.7224	0.6242	0.5375	0.5378	0.5618	0.4881	0.5355
売上高	百万円	19,177	20,198	21,942	24,613	26,744	27,313	23,714



【2020年度実績分析】
 前年比で使用量は減少しており、要因の一つとしては非稼働による計画休業の効果と考えます。但し、使用量の減少以上に売上による影響が起因して原単位では前年を上回る数値となりましたが、過去からの原単位推移を見ても減少傾向であり、取り組みとしての効果として、一定の評価が出来ると考えられます。

5. 環境経営目標



環境経営目標

(株)ロジコム/(株)ロジコム・アイ/(株)ニチブツ

環境経営目標（原単位）	単位	対象項目	基準値	目標値			
			2020年	2021年度	2022年度	2023年度	
二酸化炭素排出量（電力・LPG・軽油）	kg-CO ₂	売上高	263.72	243.25	240.99	237.69	
			基準年度比増減率	-8%	-9%	-11%	
産業廃棄物排出量	t	売上高	0.1090	0.0907	0.0901	0.0891	
			基準年度比増減率	-20%	-21%	-22%	
水使用量	m ³	売上高	0.5355	0.4831	0.4783	0.4736	
			基準年度比増減率	-11%	-12%	-13%	

環境経営負荷目標

区分		項目	単位	実績負荷量	目標負荷量			
				2020年	2021年度	2022年度	2023年度	
購入電力		電力	kwh	6,271,274	6,978,731	7,327,668	7,694,051	
使用量	化石燃料	LPG	kg	519,891	650,475	689,504	730,874	
		軽油	ℓ	3,689,175	3,788,215	3,939,743	4,097,333	
	水	水道	m ³	12,700	13,397	14,014	14,728	
排出量		二酸化炭素	kg-CO ₂	6,253,972	6,745,273	7,061,150	7,392,072	
		産業廃棄物	t	2,586	2,512	2,637	2,769	
事業の規模		売上高	百万円	23,714	27,730	29,300	31,100	
		走行距離	km	13,290,362	13,532,054	14,073,336	14,636,269	

- ・対象：二酸化炭素排出量、産業廃棄物排出量、水使用量
- ・環境経営目標（原単位）は売上高（百万円）に対する、二酸化炭素排出量と産業廃棄物排出量及び水使用量と致しました
- ・使用量の定義：LPG…購入量、軽油…給油量
- ・二酸化炭素換算係数は環境省の令和3年度「電気事業者別排出係数一覧」の電力会社調整後排出係数とし、LPGは0.0161 tC/GJ、軽油は0.0187 tC/GJで計算
 - ・中国電力：0.585kg-CO₂/kWh
 - ・中部電力：0.426kg-CO₂/kWh
 - ・エネット：0.409kg-CO₂/kWh
 - ・関西電力：0.318kg-CO₂/kWh
 - ・東京電力：0.442kg-CO₂/kWh
 - ・大和ハウス：0.524kg-CO₂/kWh
- 目標値は、過去実績と今後の計画を年度毎に検討し、設定
- ・化学物質は当社の製品や物流において使用されておりませんが、お客様の要求で使用する場合は、SDSによりPRTR法該当の確認を行い、該当する場合は適性に管理します
- ・環境に配慮した製品の購入
 - フォークリフト…LPG車からバッテリー車に代替え
 - 車両の代替え…低燃費車の購入
 - 照明設備…LED照明や無電極ランプ

6. 環境経営計画



項目		取り組み事項	責任者
二酸化炭素排出量の削減	電力使用量	不要照明の消灯 ・不在場所の消灯/昼間の事務所及び倉庫の消灯 エアコンの温度設定の徹底 ・設定温度（冷房時25℃、暖房時24℃）/フィルターの掃除 照明設備の代替、新設時に省エネ製品を導入 ・LED照明または無電極ランプ化 デマンド監視装置によるピーク電力の監視 ・フォークリフトの充電時間帯の分割 自然エネルギーの活用 ・倉庫の天井及び側面からの自然光を採光	部門長 営業所長 工場長 センター長
	化石燃料の使用量 ・LPG ・ガソリン ・軽油	アイドリングの停止 ・駐車時はエンジンを停止 燃費の改善 ・エコドライブ運転 ・デジタコによる運行管理（スピード、アイドリング等） 走行距離の短縮 ・レイアウト変更や運行ルート変更 ・セミトレーラ、フルトレーラの導入	営業所長 工場長 センター長
	二酸化炭素の低排出車の導入	フォークリフト燃料を化石燃料から電気に変更 ・LPG車からバッテリー車に代替 倉庫新設時、太陽光発電を含む循環型（orクリーン）エネルギーへの一部切替えを推進する	営業所長 工場長 センター長
廃棄物排出量の削減	廃棄物排出量	取引先名でのマニフェスト発行の推進 取引先資産の廃棄 分別によるリサイクルの推進 ・一般廃棄物のダンボールはリサイクルとして排出 ・産業廃棄物のリサイクル	営業所長 工場長 センター長
水使用量の削減	水使用量	水の流しっぱなしの禁止 ・節水啓発の掲示 節水コマの設置	営業所長 工場長 センター長
化学物質の適性管理	有害物質の適性管理	化学物質購入時又お客様の要求により使用する時はSDSによりPRTR法に該当するか確認をして適性に管理	営業所長 工場長 センター長
環境配慮製品・設備の購入、販売	環境対応製品及び設備の購入	クリーンディーゼルエンジンのトラックの購入 アドブルーを使用して排出ガス濃度を低減	営業所長 工場長 センター長
	環境対応製品の販売	自動車保険エコマーク認定の金融商品の販売 ・Web約款 太陽光発電の売電	(株)ニチブツ 営業所
社会貢献活動	取り組み	自動販売機の売上を広島県ジュニアゴルフ振興会に寄付 地域社会への貢献活動 「Green Gift」プロジェクト	営業所長 工場長 センター長 (株)ニチブツ
環境教育	教育/訓練	新規採用時の環境教育 緊急事態訓練の実施 ・火災/地震避難訓練/油漏れ対応訓練	営業所長 工場長 センター長

持続可能な開発目標とEA21の取組との関係性

持続可能な開発目標（SDGs）			EA21取組
	全ての人に健康と福祉を	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する	騒音・振動の防止 化学物質の適正管理 広島県ジュニアゴルフ振興会への寄付
	質の高い教育をみんなに	すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する	環境教育・訓練 協力企業との合同研修会
	ジェンダー平等を実現	ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る	働き方改革 はこびなでしこ
	安全な水とトイレを世界中に	すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する	水使用量の削減 節水コマの設置 排水の適正処理
	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する	エネルギーの効率的な使用 化石燃料使用量の削減 省エネ設備の導入 敷地内の緑地化
	働きがいも経済成長も	すべての人々のための包摂的かつ持続可能な経済成長、雇用およびディーセント・ワークを推進する	働き方改革 奨学金返還支援 企業ブランドのイメージアップ
	住み続けられるまちづくりを	都市と人間の居住地を包摂的、安全、レジリエントかつ持続可能にする	3 Rの推進 廃棄物の適正管理 建物設備の適切な維持管理 社会貢献活動
	つくる責任、つかう責任	持続可能な消費と生産のパターンを確保する	足踏み消毒スタンド寄贈 グリーン購入 紙・資材の省資源化 省エネ設備の導入
	気候変動に具体的な対策を	気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る	足踏み消毒スタンド寄贈 フロン漏洩防止 温室効果ガスの削減
	陸の豊さを守ろう	陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る	グリーンギフト活動 紙資源の削減

7. 取組



【二酸化炭素】



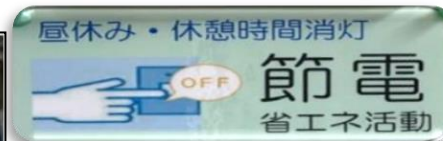
車両の大型化（トレーラ）による軽油使用量の削減



二酸化炭素を排出しない
バッテリー式フォークリフトの使用



天井からの採光



- ・未使用設備の電源をOFFにする
- ・エアコンの温度設定
- ・クールビズによるエアコン使用時間の削減
- ・外灯の点灯時間をスライド化
- ・デマンド監視装置による最大使用量の管理、抑制



倉庫内 LED照明





【廃棄物】

(1) リサイクル

- ・ストレッチフィルムを圧縮機で圧縮梱包し
リサイクル業者に売却
- ・鉄やステンレスのスクラップはリサイクル
- ・梱包使用済み段ボールを古紙として
リサイクル業者に売却/委託
- ・破損パレットはウッドチップとして
リサイクル



(2) リユース

- ・再度利用できる梱包用の
PP結束バンドは
分別保管し使用



【非常事態訓練/コミュニケーション】

☆品質/安全/環境に関する教育・訓練



消火訓練



油漏れ対応訓練



【コンプライアンス】

(1)環境関連法規への違反、逸脱

2020年度における自主点検の結果、環境関連法規の違反、逸脱はありません

(2)訴訟等の有無

環境関連機関などからの法規制違反の指摘、環境問題に関わる苦情、事故及び訴訟等の請求は過去3年間1件も発生しておりません

当社に適用される主な環境関連法規制の遵守結果

適用法	要求事項	評価
省エネ法	・使用状況届出書等の提出と中期事業計画書の報告 ・エネルギー管理統括者の配置 ・エネルギー管理企画推進者の配置	○
廃棄物処理法	・廃棄物の適正処理 ・処理委託業者との契約締結	○
水質汚濁防止法	・事故等の届出	○
浄化槽法	・設置の届出 ・浄化槽の適正な維持管理（点検、検査等の実施）	○
自動車NOx・PM法	・規制区域内への乗り入れ証 ・適合車種の導入	○
消防法	・少量危険物貯蔵所の届出と危険物取扱管理者の配置 ・防火管理者の届出 ・消防設備の点検と結果報告	○
騒音規制法	・特定施設の届出	○
公害防止組織法	・公害防止管理者の配置	○
フロン排出抑制法	・第一種特定製品の定期点検	○
電気事業法	・自家用工作物として電気設備の技術基準への適合、関連手続き	○
電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法	・固定価格買取制度に基づき売電する為の、接続契約を電力会社と行ない、経済産業大臣の設備認定を受ける	○



【働き方改革への取組】



大型シーリングファンの設置
体感温度約3℃～5℃低減

熱中症対策

夏場限定
50円自販機の設置



企業ブランドのイメージアップ、社員満足度の向上の為、消耗品だったユニフォームを経営資源に。新ユニフォームには耐久性、伸縮性、通気性などを考えた素材を採用、お客様へクリーンな印象を持ってもらえるユニフォームが完成。



広島県の奨学金返還支援企業に認定
常に「時代」に合った制度を検討し、積極導入をした結果、奨学金の返還が決まっている従業員を対象に最長5年間支援。今後も、社員それぞれの境遇に寄り添う環境づくりに努める。



朝日新聞に、株式会社広島マツダ様とのコラボ広告が掲載
企業の魅力づくり、採用への相乗効果を図る

広島県働き方改革実践企業



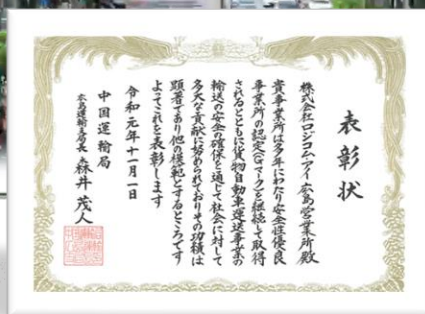


【働き方改革への取組】



Ecology for the Earth

地球に優しい運輸事業を目指して



ロジコム・アイが一般財団法人日本海事協会の定める「働きやすい職場認証制度」において、認定を受けました。

職場の環境改善に向けた事業者の取組みを「見える化」することで、求職者の就職を促進し、各事業者の人材確保の取組みを後押しすることを目的とした制度です。



【社会貢献】

学校法人 永照寺学園永照幼稚園様へ足踏み式消毒液スタンドを寄贈しました。
この消毒液スタンドは、当社の海田工場にて、手作りしたものです。
3回の試作を経て、大人用2台 子供用2台を完成させました！
デザインは幼稚園に馴染むようにカラフルなドット柄です。



見た目が可愛い
ドット柄足踏み式スタンド
なので楽しく感染予防対策
ができます。

スタンド寄贈先

医療法人社団 正岡病院
学校法人 永照寺学園永照幼稚園
学校法人 広島YMCA学園
学校法人 三宅学園 海田幼稚園
学校法人 住田学園 海田みどり幼稚園
桑折町
福島市

【社会貢献】

学校法人 上野学園様にて大上社長が講師として社会人に向けての心構えやキャリア目標の考え方や、物流業界にも興味を持っていただけるお話をされました。



広島経済大学様にて長行次長が講師として参加しました。就職活動に向けて、物流業界に興味を持っていただく良い機会となりました。

広島県トラック協会主催の「トラック運送業界イメージアップ体験スクール」が尾道高等学校様で開催され、ロジコム・アイ 小林常務が講師として、進路学習の一環として、トラック輸送と物流の大切さ、業務内容などをお話をされました。



8. 代表者による評価と見直しの結果



項目	見直し内容及び評価
環境経営方針	2020年2月1日改訂
環境経営目標の実績	二酸化炭素排出量 ・20年度は外部要因の影響が少ないとはいき切れず、目標値の達成には至りませんでした。 産業廃棄物排出量 ・輸入品に関わる廃棄量の増加、破損パレット等の廃棄により、目標未達となりました。 水道使用量 ・増加の抑制を継続 省エネ法「事業者クラス分け評価制度」 ・Sクラス認定 (経済産業省 資源エネルギー庁ホームページに掲載)
環境に配慮した製品・サービスの販売	太陽光発電の売電 保険契約約款を印刷物からWeb約款に変更（印刷物の削減）
環境経営計画	活動を継続し全員が一丸となって目標達成に向けて努力をします
環境関連法規	環境に関する法令の違反はなく適正に対応をしています
環境教育	新入社員への環境教育や環境レポートの発行による意識付け
緊急事態訓練	緊急時の対応訓練を定期的実施することで、緊急事態に対する意識付けと行動を明確にしています。
環境コミュニケーション	外部からの苦情はなく、又内部からは環境に関する改善提案を推進します。 環境に関する情報はホームページに公表をしています
社会貢献	海田工場で製造した「足踏み式消毒スタンド」の寄贈 大学・高校での講演会 地域清掃のボランティア活動 屋上の緑化、地域との環境保全協定の締結、東京海上日動火災保険株式会社の「Green Gift」プロジェクト等を通じて社会への貢献活動を継続しています 広島県ジュニアゴルフ振興会のスナッグゴルフ支援自動販売機を設置。
総評	コロナ過の影響により売上が減少したことを起因として原単位が上昇。引き続き、個々の活動を“新化”させる。 (1)LPG式フォークリフトから バッテリー式フォークリフトへの変更 ※充電設備への考慮も行い段階的に変更を進める (2)倉庫新設時、太陽光発電を含む循環型（orクリーン）エネルギーへの一部切替えを推進する

